



KITA SANGYO

(改定 2006/02)

1.8 リットル塚用王冠 (KT SB、KT SD、KT SC、KK SBW(-B)、KK SDW(-B)、KK SC(-B)) の打栓について

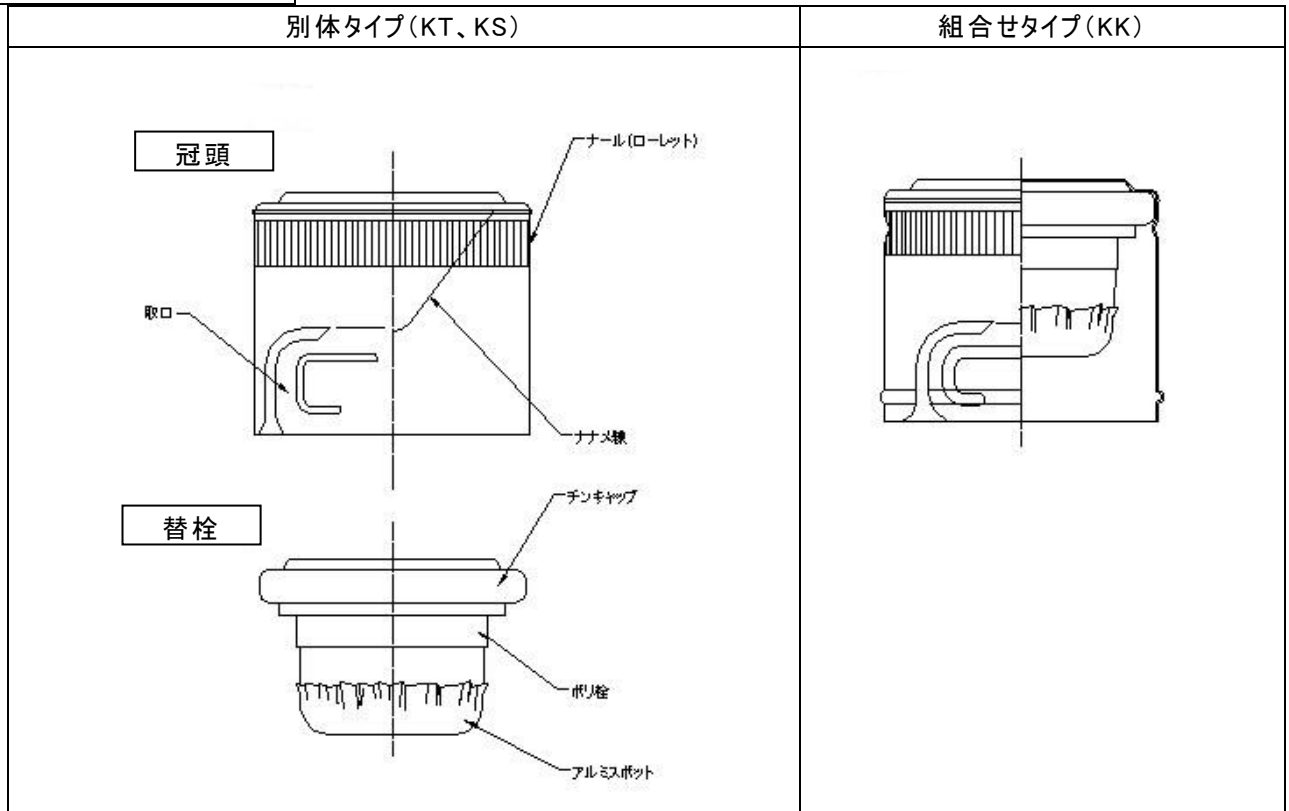
きた産業株式会社
KITA SANGYO CO., LTD.

品質保証部、製造部・製造技術担当

1. はじめに

1.8l 塚用王冠 (KT SB、KT SD、KT SC、KK SBW(-B)、KK SDW(-B)、KK SCW(-B)など)は、打栓機の調整・管理を十分に行わないと本来の機能を発揮することが出来ません。以下に当社推奨の打栓管理など、一般的な事項について記述致します。(実際の調整は、打栓機メーカーやびん条件などにより異なります。詳細については、打栓機メーカーまたは弊社技術担当へご照会頂きますようお願い致します。)

2. 種類と各部の名称



冠頭の側面形状、取口形状、および替栓のポリ栓形状は数種類あります。冠頭の高さは、主流の約 27 mm (SBタイプ)と約 24 mm (SDタイプ)のほか、約 21 mm (SCタイプ)もあります。詳細は担当営業にお問い合わせください。

3. 打栓状態のチェック

- 1) 締め状態の確認: 冠頭を指で摘んで回して、**軽く回らない事**。トルクメーターで測定した場合は 40cNm 以上 (約 4kgfcm 以上) あれば良いでしょう。軽く回ると、消費者の方に不安感を与えるほか、取口を摘んで開封しようとした時に冠頭が付いて回って開封し難くなる事があります。
- 2) 外観: ナメ被りが無い事。締め込み部分に傷やシワが無い事 (ナメ線上に傷やシワが付くとナメ線に沿って開封できない場合があります)。**ナメ線が大きく開いていない事。**

4. 取扱い

- 1) 搬送時と使用時の取り扱い: 冠頭は、**材料がアルミで軟らかく、少しのショックでも変形・ツブレが発生します。****段ボールケースでの運搬中の取り扱い、ホッパーへの投入時には、特に注意を払って頂くようお願いいたします。**

キャップの変形や、ツブレ等により、

- ① ホッパーからキャップが逆に出てくる。ホッパーに変形王冠がつまり、王冠がでにくくなる。
- ② シュートに引っ掛かる。キャッチャーの所で塚に王冠がスムーズに被らない。
- ③ 巻締めの状態が悪くなる。

等、稼働率低下やラインストップの原因となります。

- 2) 保管と使用期限：水に濡れない乾燥した涼しい場所に保管し、1年以内にご使用いただくようお願いいたします。替栓のチンキャップは鉄系です（仕様によってはアルミやプラスチックもあります）ので、錆が発生する可能性があります。製造後長期間経過した王冠では、錆の発生以外に、塗装の変質などにより所期の機能を発揮できなくなる場合があります。
木製パレットや木製品の近くで保管しないでください。TCA(アニソール)臭の原因になりえます。

5. **トラブルシュート**

	症状	原因	対応
1	冠頭が斜めに打栓される。	①打栓機ヘッドのセンターと壺口のセンターが合っていない。 ②壺が斜めになっている。	①壺のガイドの調整。 ②壺の下に異物が無いか確認。壺のガイドの調整。
2	冠頭が軽く回る。	①締め位置が低い。 ②打栓機のヘッドが下がりきっていない。	①締め位置を上げる様にヘッド内のツメの位置を調整する。 ②打栓機ヘッドの高さ調整。
3	打栓時に壺口の割れが多い。	①締め位置が高い。	①締め位置を下げる様にヘッド内のツメの位置を調整する。
4	締め込み部分に傷やシワがある。	①打栓機ヘッドのツメに傷が付いている。または、摩耗している。	①打栓機ヘッドのオーバーホールをする。
5	ナナメ線が大きく開く。	①締め位置が高い。	①締め位置を下げる様にヘッド内のツメの位置を調整する。
6	取口が開く。	①キャッチャーの挟み込みが強い。 ②キャッチャー高さが壺の高さと合っていない。 ③打栓機ヘッドのセンターと壺口のセンターが合っていない。 ④壺が斜めになっている。	①キャッチャーの挟み込みを弱くする。 ②キャッチャーの高さ調整。 ③壺のガイドの調整。 ④壺の下に異物が無いか確認。壺のガイドの調整。

打栓機ヘッドは定期的なオーバーホールをお勧めします。当社の担当営業にご紹介ください。

6. **その他**

密封状態の確認方法：通常の清酒のほか、焼酎でもラベリングのために常温より若干高い温度で充填する場合があります。熱充填の場合、減圧度を測定することで替栓が密封状態を保っている事を確認することができます。

写真のような測定器具で替栓を穿孔して内圧を測定します。

(測定器具については営業担当にご照会ください。)



以上 (作成 2006.02.10.mz / rev.2 06.04.05kt)